

# 議会視察研修

10月30日に令和5年度五霞町議会視察研修を実施しました。

視察箇所：南摩ダム本体建設現場

昭和44年度から実施されている南摩ダム本体建設現場を訪問し、工事の概要や進捗状況等の確認を行いました。

当日は、水資源機構思川開発研究所の担当職員から案内・説明を受けました。今回視察した南摩ダムは、令和6年度に完成を予定しており、水の安定供給が図られるほか、洪水被害を軽減するなど、ダムの役割は重要です。町では令和6年度は建設に伴う消費税の一部を負担し、令和7年度からは事業費の一部を負担することとなります。

## 思川開発事業の目的

### ① 洪水調節

南摩ダム地点の計画高水流量 $130\text{m}^3/\text{s}$ のうち $125\text{m}^3/\text{s}$ の洪水調節を行うことにより、他の事業と相まって思川沿川、利根川中・下流の洪水被害の軽減を図ります。

### ② 水道用水の供給

栃木県、鹿沼市、小山市、古河市、五霞町、埼玉県及び北千葉広域水道企業団へ、最大 $2.984\text{m}^3/\text{s}$ の水道用水を新たに供給します。

### ③ 流水の正常な機能の維持

(異常渇水時の緊急水の補給を含む)

南摩ダムおよび導水路によって、黒川、大芦川、南摩川及び思川の既得用水の補給等、流水の正常な機能の維持と増進を図り、並びに、他の利根川上流ダム群とともに、利根川の既得用水の補給等流水の正常な機能の維持と増進を図ります。

また、利根川水系の異常渇水時の緊急水の補給を行います。

